令和5年度版「学力向上ポートフォリオ（学校版）」【春里中学校】

① 目　標・策

	目　標		策
知識・技能	R5年度さいたま市学習状況調査の数学・理科において、さいたま市平均を上回る。	⇒	・「ドリルパーク」「スタディサプリ」等を活用し、基本的な計算等の反復に取り組むことにより「個別最適な学び」を推進する。 ・学校独自生活記録「STUDY LIFE」を活用し、生徒の学習習慣の定着を図る。
思考・判断・表現	よい授業アンケートの因子4（児童生徒の活動）の項目を、年度内調査において向上させる。	⇒	・校内研修を実施し、教職員の授業改善を図り、思考力が高まる意見交換の場を設定する授業を展開する。 ・各教科の授業内において、ムーブノートやオクリンク等を使用しながら「学びの探究化」を図る。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度学校評価アンケート「あなたは、自ら考え夢を持って行動していますか。」の項目の肯定的意見を、R4年度学校評価アンケートの結果より向上させる。	⇒	・定期テスト前に学習会や質問会を設け、学習スペースによる自主学習を促す。 ・家庭学習において、スタディサプリやドリルパークの活用を促す。

② 全国学力・学習状況調査結果・分析

知識・技能	国語の「文脈に即して正しく書くことができるかどうかをみる」問題において課題がみられた。漢字を学習する際、意味を理解せずに覚えていることが考えられる。数学の「数と整式の乗法の計算ができるかどうかをみる」問題において、全国平均を6上回る結果となっている。小テスト等で繰り返し粘り強く問題に取り組んでいることが要因の一つだと考えられる。
思考・判断・表現	英語の「社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる」問題において課題がみられた。全国平均を6ポイント上回る結果となっているが、無回答率23%と高いことから、文章の組み立て方を理解していないため、書き始めることができないことが原因の一つだと考えられる。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度全国学力・学習状況調査「家で自分で計画を立てて勉強していますか（学校の授業の予習や復習を含む）」の質問項目の、肯定的な回答の割合は59%と全国平均を上回る結果となっている。より一層、子ども主体の学びとなるよう授業改善に努める。

③ 中間期見直し（全国学力・学習状況調査結果分析後）

	目　標		策
知識・技能	変更なし	⇒	変更なし
思考・判断・表現	変更なし	⇒	変更なし
主体的に学習に取り組む態度	変更なし	⇒	変更なし

④ さいたま市学習状況調査結果・分析

中1	
中2	
中3	

⑤ 目標・策の達成状況

		評価（※）
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価　A 8割以上（達成）B 6割以上（概ね達成）C 6割未満（あと一歩）

⑥ 次年度への課題と改善策

知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	